

姫路城を望む日本庭園「好古園」 散策をお楽しみください

②活水軒（レストラン）
御屋敷の庭を眺めながらお食事が出来ます。

が出来ます。



③渡り廊下

「唐傘割工法」による中央の曲線は庭園のシンボルです。この廊下を歩くとき、太鼓に似た音の余韻と左右の眺めが印象的です。



④潮音斎

中秋の名月を愛でるのに最良の方に向けて建ててあります。観庭台から姫山原始林を借景にした雄滝と大池の眺めは壮観です。



⑤苗の庭

江戸時代に栽培された園芸植物を育成する庭園です。



⑦双樹庵（茶室）

裏千家第十五代家元の設計・監修により京都の数寄屋大工が技術の粋を傾けた本格的茶室で、姫路城天守閣に向かって建てられた茶室では抹茶がいただけます。



⑧流れの平庭
水の流れもゆつたりとした岸边に四阿「流翠亭」が建つ、明るく伸びやかな庭園です。



⑩松の庭

瀬戸内地方のアカマツ林をイメージした庭園です。



⑪花の庭

江戸時代に親しまれた山野草が植栽された庭園で、四阿は「花笠亭」です。



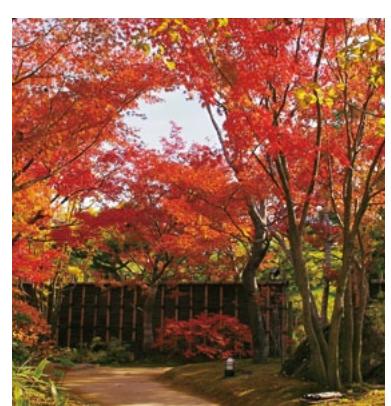
⑫築山池泉の庭

モミジやクロマツなどが映える典型的な日本庭園です。池の北側に亀を、南側には鶴をイメージした岩島を配しています。池上にせりだした茅葺四阿「臨泉亭」が風情を漂わせています。



⑬竹の庭

十五種類の竹類を植栽した庭園で中央に八角の和龕をイメージした四阿「聞竹亭」を配しています。



⑨夏木の庭

夏木（落葉樹）ばかりを配し、新緑から紅葉まで季節感あふれる庭園で四阿「驚望亭」から姫路城天守閣を望めます。

